

第61次南極観測隊にインタビュー



おち あい てっ 落合 哲 さん

- ・国立極地研究所 南極観測センター（NEC ネットエスアイ株式会社）所属。
多目的アンテナ担当。
趣味はブレイクダンス、マラソン（フルマラソンなど）、海外旅行。



南極観測隊に参加したきっかけはなんですか？

色々な国に行って、自分の目で様々な自然景色を見たくて、これまで海外へ30か国以上バックパックを背負って一人旅をしてきました。

南極も、オーロラなどの自然現象、冰山などの雄大な景色を見ることができるので、いつか行ってみたい場所のひとつでした。

今回、南極観測隊参加の話があった時に、仕事面や生活面でも丁度タイミングがあったので応募しました。



第61次隊ではどんな研究やお仕事をされるのですか？何が楽しみですか？

南極上空を通過する極軌道衛星からの電波を受信したり、VLBI観測※を行うために、昭和基地で一番大きいパラボラアンテナ（アンテナの直径が11mもある多目的衛星受信アンテナ）を運用・保守・設備の維持管理をするのが仕事です。

※VLBI観測：VLBI（Very Long Baseline Interferometry）とは、とても長い基線をもつ干渉計のこと。遠く離れた天体からの電波を地球上にある複数のパラボラアンテナで同時に受信し、その電波を受信した時刻の差を測る観測。時刻の差からアンテナ間の距離を割り出し、過去のデータとの比較を行うことによって、地殻の動きを知ることができる。超長基線電波干渉法。



一言メッセージをお願いします！

南極の厳しい環境の中でも、他の隊員との交流や南極ならではの自然を楽しんで仕事をします！